

七 中 通 信

～つながり・まなび・きりひらく～

令和7年10月 15日

No 12

門真市立第七中学校

校長 田仲 正樹



9月は昨年度以上に非常に厳しい暑さが続きました。10月に入れば、少し涼しくなるかと期待をしていたのですが、昼間は半袖でも過ごせるぐらいの暑さの日もありました。一方、朝夕はずいぶん過ごしやすくなってきています。今後、さらに過ごしやすい気候になっていくと思われますので、積極的にスポーツや家庭学習・読書に取り組んで欲しいと思います。七色プロジェクトの取り組みも始まっています。みんなで協力して、ひとつのものを創り上げることはとても素晴らしいことです。自分の役割をしっかりと考えて、積極的に取り組んで欲しいと思います。

いじめ予防出張授業がありました

9月29日(月)にストップいじめ！ナビの弁護士の方によるいじめ予防授業がありました。学年ごとにアクティブラーニング室で行いました。当日は2年生との授業を参観させていただきました。最初に弁護士の方の自己紹介と弁護士の仕事の説明がありました。授業の目的『「いじめ」についての基本的なことを知ってもらう』の提示があり、事例をもとに、誰がいちばん悪いのか、事例の行為はいじめにあたるのかを考えました。その後、解説としていじめの定義、いじめはどんどんエスカレートしていく、いじめを受けたら頼れる大人に相談して欲しい、いじめを止めるにはどうしたらいいのかについて教えていただきました。まとめとして、①いじめに対する共通認識を持つ②どんな理由があってもいじめは許されない③いじめを見たら思い出して(スイッチャー・通報者・シェルター)を提示して授業を締めくくられました。



学力向上研修を実施しました

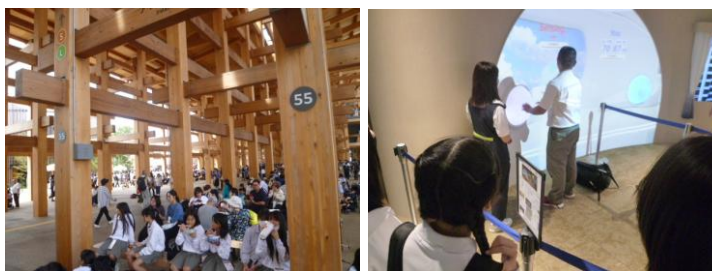
10月1日(水)に、学力向上研修を実施しました。3年生理科の力学台車を使った物体の運動についての実験の授業を、生徒の班ごとに教員が4,5人のグループに分かれて参観しました。参観後の研修では、グループごとにそれぞれの教員が感じた参観した授業における生徒の感情のイメージを共有し、参観した授業が「生徒が『ガチ』になる授業」となるために必要なギミック(非認知能力や感情を動かす仕掛け)を考えてシートにまとめました。最後にまとめたものを発表しました。発表のなかで、今後の授業改善に参考となる数々のギミックが紹介され大変有意義な研修となりました。今回の研修で学んだことを、今後も継続し定着させていきたいと考えています。



1年校外学習がありました

10月2日(木)に1年生で関西万博への校外学習がありました。班ごとに門真南駅に集合し、3つの列車に分かれて、森ノ宮駅で中央線に乗り換えて舞洲駅まで行きました。東ゲー

トから入場し、大屋根リングの下まで行った後は、万博会場内を班で行動しました。班ごとに与えられたミッション（班のメンバーの集合写真・スタンプラリーなど）に取組み、いくつかのパビリオンを見学しました。昼食も班ごとで食べました。そして、3つに分かれて大阪ヘルスケアパビリオンでリボーン体験をしました。その後、万博会場を退場し、大阪メトロで舞洲駅から門真南駅に帰り、門真南駅で解散しました。



校内研修を実施しました

今年度初めてのP B S（ポジティブ行動支援）の研修を10月6日(月)に実施しました。最初に、本校の生徒指導主事より昨年度の取組みを紹介し、全体で共有しました。その後、庭山先生よりポジティブ行動支援について改めて説明していただき、グループごとに「困った行動」の理由について考えました。講師の先生より「困った行動に」の理由は大きく4つ（注目が得られる・嫌なものが避けられる・要求が通る・刺激が得られる）に分けられること、その際の行動支援として代替行動について教えていただきました。最後に具体的な行動支援についての質問に答えていただき研修を終えました。七中では引き続き、生徒の望ましい行動の支援をしていきます。



3年性教育がありました

10月6日(月)の5,6限に体育館で3年性教育が行われました。「自分の体と心を守る性のはなし」というテーマで助産師の方の講演を聞きました。最初に自己紹介と助産師の仕事についての説明がありました。その後、赤ちゃんの成り立ちとして妊娠について、性行為によって起こることとして妊娠の可能性、性感染症の可能性、暴力の可能性について、誰かとすごすときに大切なこととして知識が味方になることや友達が悩んでいたらどうしてあげたらいいのかについて教えていただきました。



2年福祉体験がありました

10月8日(水)に2年生で福祉体験学習があり、目に見えない人の生活を知ることとで、視覚しょうがいの方と当事者の方とガイドヘルパーの方、社会福祉協議会の方に来校していただき、当事者の方からの話を聞きました。自己紹介の後、動画を交えながらクイズ形式で日常生活について考えました。その後、事前に生徒から集めた質問に加えて、その場で生徒から出た質問にも答えていただきました。次にガイドヘルパーの仕事の体験として、実際に歩行の際の支援もさせていただきました。最後に視覚しょうがいの方が杖をついて迷っているときは、「何か手伝いましょうか」と声掛けをして欲しいとお願いがありました。前日には、各クラスで点字についても学びました。実際に点字板を使って点字を打つ体験もしました。



生徒会認証式・生徒集会がありました

10月10日(金)に後期生徒会の執行部と専門委員の認証式がオンラインで行われました。後期の生徒会執行部の認証の後、新執行部から挨拶がありました。その後、旧執行部の代表から挨拶がありました。次に専門委員会の認証があり、2年1組の専門委員が代表して認証書をもらいました。そして、認証式に続いて文化委員による生徒集会がありました。七色プロジェクトの取組内容の説明を作成したポスターを映しながら説明をしました。文化委員を中心にみんなで協力して、七色プロジェクトを成功に導きましょう。



48回目の創立記念日でした

10月9日(木)は、七中の48回目の創立記念日でした。七中は昭和53年4月1日に門真市立第二中学校より分離開校し、今年で48年目を迎えます。創立当時1,2年生あわせて454名で校舎はまだ第二中学校を使わせてもらっていました。そのため第二中学校体育館にて開校式を行い、その後現在の第七中学校の校舎の工事がはじまりました。翌年昭和54年1月8日に第二中学校に別れを告げ、生徒一人ひとりが自分の机を持って新校舎への移転となり、今日に至っています。10月9日は本館の棟上げを行った日で、この日を七中の創立記念日としています。七中の歴史を知ってこれからも学校を大切にしてください。

「第65回国際理解・国際協力のための中学生作文コンテスト」に入選

・佳作	「今、私たちがしなければならないこと」	3年
	「私が考える平和」	3年